日本工学院八王子専門学校 2021年度 柔道整復科 脱臼実技(下肢) 実習 対象 開講期 時間数 単位 3 年次 前期 区分 必 種別 30 1 有山敦士 実務 柔道整復師 担当教員 有 職種 経験

授業概要

部位別に具体的な外傷の整復・固定や治療に至るまでの注意事項を学びます。

到達目標

授業方法

実技および座学が中心となって行われる。実技ではグループを作成し、牽引のかかり方、方向性などを感じてディスカッションしながらより良いものにしていく。座学では発生機序、症状、合併症、後遺症、続発症、整復方法、固定法及び期間を学び理解するとともに、国家試験にも対応する授業にしていく。

成績評価方法

試験にて評価する

履修上の注意

医療人としての資質をはぐくむため受講態度や私語などは厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めないと共に、公共交通機関の遅延等が予測される場合はそれに対応できるようにすること。1年生からの継続した内容が必要となるため、骨折・軟部組織損傷などの他教科も合わせた予習・復習が必要である。授業時数の4分の3以上出席しないものは定期試験を受験することができない。

教科書教材

教科書(柔道整復学・理論編一公益社団法人全国柔道整復学校協会監修一)に準拠する。

回数	授業計画
第1回	手指部の脱臼①遠位橈尺関節脱臼について理解する
第2回	手指部の脱臼②橈骨手根関節、月状骨脱臼について理解する
第3回	手指部の脱臼③月状骨脱臼、月状骨周囲脱臼、CM関節特徴について理解する

2021年度 日本工学院八王子専門学校		
柔道整復科		
脱臼実技 (下肢)		
第4回	手指部の脱臼④CM関節脱臼、第1MP関節脱臼(母指ロッキング)理解する	
第5回	手指部の脱臼⑤その他のMP関節脱臼、PIP関節脱臼の特徴について理解する	
第6回	手指部の脱臼⑥PIP関節脱臼、DIP関節脱臼について理解する	
第7回	上肢の脱臼上肢の脱臼振り返り	
第8回	股関節脱臼①股関節後方脱臼について関節構造と症状について理解する	
第9回	股関節脱臼②股関節後方脱臼整復法、Stimson法を踏まえ理解する	
第10回	股関節脱臼③股関節前方脱臼、中心性脱臼について理解する	
第11回	膝蓋骨脱臼①膝蓋骨の概要と脱臼分類について理解する	
第12回	膝蓋骨脱臼②発生要因①	
第13回	膝蓋骨脱臼③発生要因②	
第14回	膝蓋骨脱臼④膝蓋骨外側脱臼症状、テスト法、固定について理解する	
第15回	認定実技審査①肩鎖関節脱臼整復法・固定について理解する	